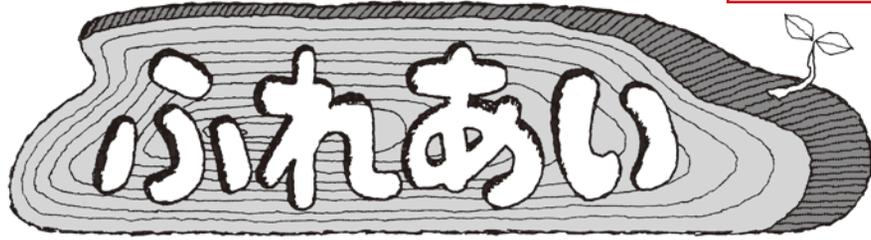


われわれの病院・診療所は働くひとびとの医療機関である



船橋二和病院ホームページアドレス http://www.futawa-hp.jp



船橋二和病院 船橋二和病院健康友の会 〒274-0805 千葉県船橋市二和東5-1-1 TEL 047(448)7111(病院) TEL 047(449)4417(健康友の会) 発行責任者 野田尚史 月一回発行 1部50円

### 7月の参議院選挙はこぞって投票に行きましょう！

安倍政権は、立憲主義、民主主義破壊の政治の上に日本が「海外で戦争できる国」にするために、「憲法9条に自衛隊を明記する条文を追加し、2020年を新しい憲法施行の年にしたい」と、憲法9条改憲に執念を燃やしています。

7月に行われる参議院選挙は、平和で安心して住み続けられる政治に変える絶好の機会です。

希望ある新しい政治の実現をめざし、安倍政権を退陣させるためこぞって投票に行きましょう。



友の会デモ署名行動

### 第39回 友の会総会

#### 憲法9条改憲NO!!

### 健康で安心して住み続けられる地域づくりの実現めざし 担い手を増やし大きな友の会を!!

2019年度方針、予算 役員体制など提案  
岡本事務局長が2018年度の活動を踏まえ、2019年度の活動方針の提起を行いました。

今年度は憲法をまもり、活かし、核兵器廃絶の運動、地区を中心に助け合い・居場所、健康で安心して住み続けられるまちづくり、「一手遅れを出さない」ために健診受診、健康づくりを促進する活動、社会保障充実させ、改善の取り組み、頼り

5月25日(土)、第39回船橋二和病院健康友の会総会を111名(友の会77名、職員22名、来賓12名)の参加で開催しました。

主催者として広瀬隆信友の会会長、松隈英樹院長の挨拶、研修医の大賀真緒医師、前田珠里医師、新真大医師、田口優医師、石澤耕太医師の紹介がありました。

になり信頼される病院にする取り組み、担い手を増やしたい、会員が楽しく参加できる大きな友の会にする活動などの課題について報告を行いました。

続いて決算、予算、役員体制、特別決議スローガンなどが提案されました。提案を受け、各地区、職員から豊かな活動についての発言がありました。

た。来賓として県連友の会会長の秋元稔さん、二和地区社協の齋藤新一さん、ソラマメの会会長の降旗茂さん、船橋市会議員の岩井友子さん、前県会議員の丸山慎一さんらのご挨拶をいただき、各市議会議員、千葉健生病院健康友の会から来賓として参加していただきました。

野田尚史事務局長から「友の会とすめる二和病院グループの取り組み」、高根台地区の瀧口伶子さんから「地区社会福祉協議会など地域の団体と協力して、健康づくりに取り組み会員を増やした経験」、二和地区の安原まゆみさんから「地域で気になる人には勇気をもって声をかけ」病院、在宅につなげた経験、ふれくりの福島彩香さんから「友の会健診の重要性」について、習志野台地区の佐藤むつみさんから「繰り返し宣

最後に今総会で退任される佐藤アツ子副会長、戸辺健治副会長、秋場みよ子事務局次長、小川正光事務局次長から挨拶がありました。長い間ご苦勞さまでした。

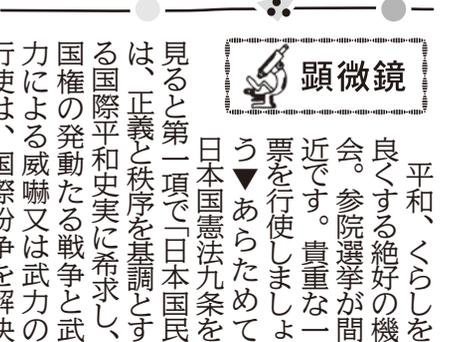
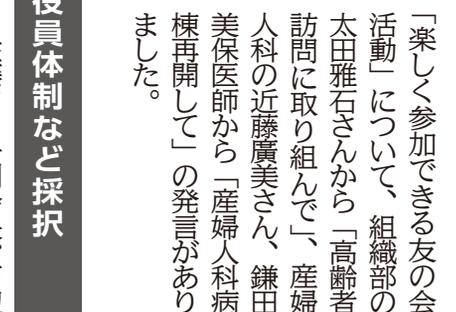
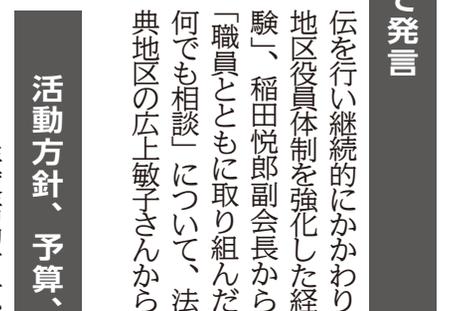
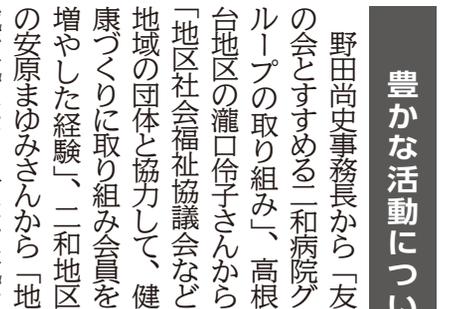
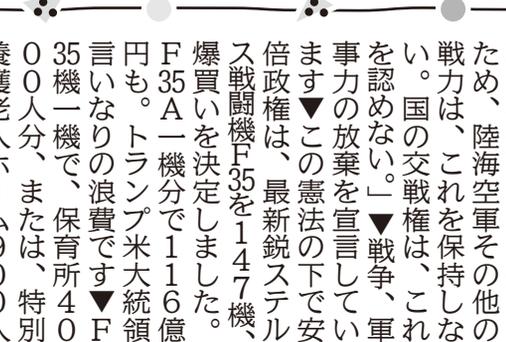
「楽しく参加できる友の会活動」について、組織部の太田雅石さんから「高齢者訪問に取り組んで」、産婦人科の近藤廣美さん、鎌田美保医師から「産婦人科病棟再開して」の発言がありました。

2019年度役員紹介  
会長 広瀬隆信  
副会長 稲田悦郎  
事務局長 庄野せつ子  
事務局次長 鈴木トミ子  
松村吉基  
野田尚史  
田中タエ子  
山田富美子  
安藤恵美子  
濱島稔  
新津美智子  
木間勇

顕微鏡  
平和、くらしを良くする絶好の機会。参院選挙が間近です。貴重な一票を行使しましょう▼あらためて日本国憲法九条を見ると第一項で「日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を希求し、国権の発動たる戦争と武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。」第二項で「前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。」▼戦争、軍事力の放棄を宣言しています▼この憲法の下で安倍政権は、最新鋭ステルス戦闘機F35を147機、爆買いを決定しました。F35A一機分で116億円も。トランプ米大統領言いなりの浪費です▼F35機一機で、保育所4000人分、または、特別養護老人ホーム9000人分建つとの指摘も。戦争に使う武力の購入でなく、希望を開く福祉施設建設の道の選択が▼参院選挙で、消費税増税をストップさせ、暮らしに希望のもてる政治に切り替えることも選択の一つ▼いま、日本の経済は、政府統計でも景気後退と認められています。こんな時に増税したら暮らしも日本の経済も底抜けになるのでは。「大企業に中小企業なみの法人課税を」など消費税増税に頼らない別の道も提案されています▼参院選挙。32すべての一人区で市民と野党の共同が実現しました。話し合いを深め、希望あふれる道へ、みんなで投票を(且)

退任する役員

活動方針、予算、役員体制など採択



# いき友の会活動

## 大賀真緒医師も参加 本土寺への散策

二和地区

6月12日(水)の日蓮宗 本土寺(別名・あじさい寺)が参加し、研修医の大賀真緒先生も参加。



五重の塔を見上げる地点から自由散策で私は本堂から右手の方へ回って見た。境内は至る所紫陽花の花盛りで、新種かなと思われ濃い紫の花もあり、又池を泳ぐ可愛らしい鯉の鮮やかな赤に見とれたりした。そば店での昼食後足を延ばし東漸寺へ。静寂その

# 私のアイドル



3階西病棟の山下 真由子の長男 樹紀ちゃん(1才5ヶ月) いたずら大好きな子です。よく食べ、よく遊んで元気に成長しています。

ものの境内の敷石の見事さ。広い墓地からの風が爽やかですーと吹かれていた

## 多古米お土産付き・「あじさい祭り」に22名が参加 1名入会

丸山地区



職員から「多古米」の無料お土産券が配られました。会場のあじさい公園はあじさいの花は3分咲き。早速全員お土産(多古米)をゲット、会場内の芝生で出店や「道の駅」で確保したお弁当を食べ記念撮影。「道の駅」で新鮮な野菜を買う人、なかにはサツマイモの詰め放題、多古米のつかみ取りに挑戦された方もおり、ずっしりと重くなったザックを背に「買い出しだね」と笑いながら、午後2時19分多古町役場発のバスで、雨に降られることもなく全員無事に家路に帰りました。

かった。この日私の歩数計は約8千歩だった。 福田 洋子

6月9日(日)梅雨に入り今にも降り出しそうな空の下、多古町の「あじさい祭り」に行ってきました。京成電車で成田空港第2ターミナルビルへ、そこから多古町まではシャトルバスで、バスの中で多古町の

## 健康講座 訪問看護サービスについて知っていますか

代区 八地

6月5日(水)年金者組合八千代支部、二和・健康友の会、さわやか訪問看護ST共催で健康講座「訪問看護サービスについて知っていますか」というテーマで行いました。講師はさわやか訪問看護ST所長神原智子さんです。

食生活の援助、公的サービスの相談、介護保険を利用した時の利用料金等々。又いよいよ治る見込みがなくなり死期が迫っているという時、どこで過ごしたいですか。病状が悪化し自分の考えが伝えられない状態の時に、どのような治療を



## 終末期医療とリビングウィルを考える

御滝地区



5月20日(月)雨模様蒸し暑い日、定例の勉強会

## 老人会と共催・30名が参加 認知症予防と脳トレ

芝区 高地

5月17日(金)、若尾看護婦さんをお願いし、会場を借りている町会の老人会(フランチナ会)との協賛で講義及び脳トレを行った。会長さんとチラシ配りのおかげで30名の出席、広い

有することが重要なことであることなど。いずれ誰にでも巡ってくる問題を考えるきっかけになりました。参加者は30名でした。 小山 穆子

## ランドロームで青空健康チェック

三咲区 大穴



5月22日(水)ランドロームで青空健康チェックを行いました。はじめて青空健康チェックを体験し、握力測定を担当しました。スタッフの意気込みと協力が良く出来ていて、買い物の人々に伝わり、29名の方が健康チェックを受けて戴きました。チラシも700枚を手分

ル」の重要性を理解できた有意義な勉強会を行う事ができました。最後に軽いストレッチの

## 上手になり頭も使い、皆んなで楽しんだ「ポッチャ」

法典地区

6月9日(日)恒例になった「ポッチャ」を法典公民館で行い9名が参加しました。会を重ねると皆さん腕を上げ上手になってきました。うまくいったかなと思っても外的外れたり、思いがけずうまくいったりと



後、参加者それぞれの現在の生活環境状態と終末期を迎えた時のギャップ等を話し合いました。 吉田 司

## 歴史を肌で感じた 戸定邸見学

鎌田 谷区



5月28日(火)松戸駅から徒歩10分程、高台に建つ広大な建物、水戸藩最後の藩主徳川昭武の私邸「戸定邸」を訪ねました。国指定重要文化財、建物内細部の案内説明を受け、当時の私生活空間を肌で感じることができました。歴史館内での家系図、遺品等々の展示物見学、新緑の庭園を散策。紅葉の秋、風情の違う季節も楽しめるのでしよう。 飯島 恵津子



その都度違う結果になるのが面白いです。パラリンピックの競技にもなっていますが、スポーツは苦手と言う方でも絶対大丈夫。とても良い運動になり、頭も思った以上に使います。機会があつたら皆さん是非ためてはいたがでしようか。初めての参加者も1名でした。 広上 敏子

健康講座

傷の治療について

当院では、骨や筋肉に関わるようなケガ「以外」はおおむね外科が担当しています。今回はよくある質問におこたえします。

・傷がジクジクします。 ジクジクは、「浸出液」といって、組織を修復するタンパク質や、免疫細胞などが溶け込んでいるものです。従来、傷は乾かして治すものとされてきましたが、この浸出液で傷が覆われるように、ガーゼではなく、シール状の「被覆材」を使ったほうが、治りが早いことがわかっています。

・毎日消毒しなくていいの？ 皮膚にはそもそも常在菌、いわゆる善玉菌がいます。消毒すると、悪玉菌だけでなく、善玉菌も、体を修復するための細胞も、障害されてしまいます。傷の表面のベトベトをそのままにしておくことが、悪玉菌が繁殖したり、皮膚がただれたりする原因です。院内でも消毒を使っていないわけではありませんが、傷の処置に関しては、消毒したいというよりは、ベトベトを洗い落とすことを目的に行っています。たくさんしみている間はたびたび交換が必要ですし、比較的乾いてくれば毎日交換する必要はありません。

・傷を濡らしていいの？ 上記のように、ベトベトのままにしておくより、洗った方が清潔で、感染を起こしません。濡らさないようお願いしているのは、膿を出す治療をした傷にガーゼを入れたとき、背中などご自分では張り替えが難しい部位のときなど、比較的限られた状況です。

・出血が続いています。 まさに出血が続いているときは、みるみる間に真っ赤な血が「被覆材」などからあふれ出てきます。被覆材の中でおさまっていて、薄赤く染まっているときは、浸出液に血液の名残が溶け込んだものことが多いです。

ちなみに、傷の処置は「消毒時間予約」という枠で予約を承っていますが、過去の名残で、「まさに消毒」を目的としてはいません。

とくに感染を伴っている場合など、すべてのケースに当てはまるわけではありませんので、心配なことがあれば受診していただくと安心です。



外科 川名智之医師

新しい医師の紹介

4月から赴任しました北野麻衣子です



4月から船橋二和病院に入職しました。北野麻衣子です。実家のある沖縄の琉球大学を卒業した後、医師として関東地方で働きはじめ、そのままこちらに生活の基盤を置いています。

これまで大学病院や周産期センターなどに勤務していましたが、妊娠・出産のため一時現場を離れた後、平成29年秋より少しずつふたわ診療所での外来業務を始めていました。仕事の勘

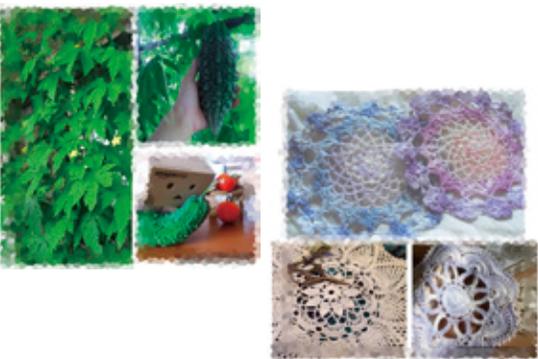
を取り戻しつつ、子どもの保育園入園が決まったのを機に勤務日を増やすことができたので、今後は手術や病棟業務、今春再開した分娩にも関わっていくこととなります。

複数の施設での勤務を経て感じるのが、診療内容や専門性だけでない、その施設そのものの色や空気のようなものの違いがあるということです。同じ「産婦人科」であっても、そこにやってくる患者さんや対応するスタッフの雰囲気は様々で、二和病院では業務の中でより多様な業種の専門家と関わりながら

チームとしての医療をしているという雰囲気強く感じます。元々産婦人科医を志して医師になりました。より専門性の高い働き方を考えたこともありましたが、結局は女性の生活に広く関わり心身のサポートをする産婦人科医の仕事そのものをとて

も気に入っています。空白期間を経て、制限がある中でも再びこの仕事ができること、分娩も再開してより多くの女性の人生に関わる仕事ができることを感謝しています。

これまででは割と短い期間で各勤務先を異動する形で働いていたので、今後はここで少し腰を落ち着けて地域とも関わりながら、幅広く、かつ長い時間をかけて産婦人科医療を担うことができたらと楽しみにしています。よろしくお願ひいたします。写真は趣味の園芸や編み物の思い出です。しばらく手を付けられていませんが、またいつか再開したいものです。



いよいよ「1日高校生ナース体験」の季節 二和病院に高校生がやってきます！

友の会の皆様には、いつも大変お世話になっております。二和病院は高校生のたくさん来る病院で、特に夏休みは集中的に来ます。

看護師(リハビリ・医師・薬剤師等)を目指す高校生が千葉県内、東京から集まります。前回の感想文では「担当看護師さんがかっこよくて感動した」「看護の仕事は大変と聞いていたが、それ以上にやりがいを持って、楽しそうにしているところを見て、安心した」「患者さんとのコミュニケーションが大切とわかった」「地域とのつながりを感じた」など新鮮な感想文を読んで、職員が励まされています。おかげさまで、今年4月もこのナース体験つながりで、看護合格者11名が奨学生となりました。

そこで友の会の皆様にお願ひです。

◎ 高校生を見たら、ぜひ声をお掛けください。「いらっしゃい〜」「頑張ってる」「看護師になって来てね」など思いのままにお願ひいたし

ます。その言葉で、決意を固める学生もいます。看護師不足の千葉県を何とかするためにも、お力をお貸し下さい。

◎ また、身近に看護を志望する高校生がいましたら、ホームページから、ナース体験を申し込みますのでどうぞ、お勧め下さい。不明な点は看護学生サポートルームにご連絡下さい。どうぞ、よろしくお願ひいたします。



坂本直子 副総看護師長



お申し込みはこちら



## 今年の原水爆禁止世界大会は 8月7日(水)～8月9日(金) まで 長崎で開催

大会成功のために平和行進に参加を!

7月11日(木)に茨城県から平和行進団が千葉県に入ってきます。各市の平和行進の日程をご案内します。



香取市	7月11日(木)
成田市・酒々井町	7月12日(金)
佐倉市	7月13日(土)
四街道市	7月14日(日)
千葉市	7月15日(月)
八千代市	7月16日(火)
習志野市	7月17日(水)
船橋市	7月18日(木) 船橋網の目行進 (二和・丸山・三山コース)
鎌ヶ谷市	7月19日(金)
我孫子市	7月20日(土)
柏市	7月21日(日)
流山市	7月22日(月)
松戸市	7月23日(火)
市川市	7月24日(水)

## オレンジカフェの紹介

私はケアマネージャーとして働いていますが定期訪問に行くたびに「あなた見たことある」という方がいます。そのたびに私は訪問の目的を説明し安心してもらえるように接することを心掛けます。ご長女と話していると「私の話をしているの?」

全然覚えてない。私、おかしくなってしまったのかしら」と表情が曇ります。自分自身の変化に戸惑い、不安を感じているのです。そんな彼女ですが、故郷の写真を見ながら思い出話をしているときには明るい笑顔を見せてくれます。その笑顔を見る度に、私は本人や家族の気持ちに寄り添って支援していきたいと思うのです。

認知症カフェ(通称:オレンジカフェ)とは認知症になってもできる限り住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、認知症の人やその家族、地域住民、専門職等のだれもが気軽に集うことができる場で、市内各地で様々な団体が開催しています。

船橋二和病院でも5月からふたわ診療所専門外来の待合でオレンジカフェ「二和架け橋」として認知症カフェを開催することになりました。医療機関としての専門性を活かし認知症認定看護師やケアマネージャーなど専門職や病院スタッフが加わり、友の会の方々やボランティアの方々と共に、仲間づくりや情報交換、相談にのったりのられたり、気軽に立ち寄れる、本人・家族・地域の架け橋となるようなカフェにしていけたらと思っています。

毎月第4火曜日14:00～16:30ふたわ診療所専門外来待合にて参加費200円で出入り自由となっております。お問い合わせの上、お気軽にお越しください。

連絡先 ケアプラン二和かけはし TEL 047-401-3051



◎ご購読申し込みはもよりの地区役員友の会事務局 ☎047(449)4417 外来案内コーナー(総合案内となり)まで

あなたと民医連をつなぐ月刊誌

**いつでも元気** 2019年7月号 380円

好評発売中

巻頭エッセイ/八木啓代さん

けんこう教室 難聴と認知症

オリンピック選手村疑惑

素顔の平壤

まじのチカラ 群馬県嬭恋村

食と健康 夏バテと熱中症予防

## 慢性腎不全 調理教室

栄養士の指導のもと調理いたしますので、日頃お料理をされない方もお気軽にご参加ください!

講師 阪医師 栄養士 薬剤師 看護師

日時 7月22日(月) 10:00～14:00

場所 二和公民館 4階実習室

参加費 1,000円(付き添いの方500円)

※予約制  
申込み締切  
7月15日

ご予約・お問い合わせ  
窓口または ☎047-448-7660 腎臓病担当職員(看護師 下山、事務 藤木)

## ふたわ盆踊り大会

日時 8月17日(土)

時間 午後5時～8時まで

場所 船橋二和病院第2駐車場

主催 船橋二和病院・船橋二和病院健康友の会

後援 二和みひと婦人会・二和中央商店会



### 平和部

みんなで考えよう 時事と歴史の会

7月11日(木) 午前10時～12時

▽健康管理センター3階

友の会テラー・バザー・何でも相談会

7月19日(金) 午前10時～12時

▽診療所待合い室ホール

### 歴史勉強会

7月25日(木) 午前10時～12時

▽健康管理センター3階

### 年会費納入のお願い

前年の7月にご入会いただいた方は、年会費納入の時期です。また、それ以前にご入会の方で、年会費をお支払いいただけていない方も、年会費の納入をお願いいたします。ふたわ診療所友の会コーナー(10時～12時)・友の会事務局(10時～16時)で受付いたします。

お問い合わせは友の会事務局まで。納入の際は会員証をお持ちください。

また、お近くの友の会役員が、お訪ねする場合がありますので、よろしくご協力ください。

友の会事務局 ☎047(449)4417